

高田小学校だより

和紙と獅子舞の学校

【学校教育目標】

人間性豊かで 実践力のある児童の育成
～たのしむ かんしゃする たかめあう～
令和 7年 7月 1日 NO. 4



高田小学校・地区運動会

あたたかいご声援 ありがとうございます

6月7日に、高田小学校・地区運動会を開催いたしました。当日は好天に恵まれ、高田地区内外から多くの保護者・地域のみなさまにご来場いただきました。

5月下旬より、「笑顔・団結・協力 最後まで自分らしくがんばろう」のスローガンのもと、こどもたちは学年の練習、全校での練習に取り組んできました。表現種目での踊り、リレー、学年種目の「台風の目」や綱引きなど、踊り方や走力だけでなく、最後までやり抜くこと、なかまと力を合わせることなど、多くのことをがんばってきました。

また、5・6年生は毎週係会をもち、仕事内容の確認、役割分担など行い、当日の本番がスムーズに進行できるよう、くり返し打ち合わせや練習を行ってきました。

本番では、どの種目も精いっぱい競技・演技を行うことができました。少しでも相手に追いつこうと走り、練習のようにのびのびと踊ることができていました。フィールドでがんばっている学年を応援し、「どっこいしょ！ どっこいしょ！」「わっしょい！ わっしょい！」と声援を送る声もよかったですね。また、係の仕事も一生懸命こなしている姿も見せてくれました。

地域種目では、綱引きとグランドゴルフを行いました。力強く綱を引く姿はとてもかっこよかったです。また、和やかななかにもフラッグをめがけてボールを打つ熱いプレーもありました。出場した方はもちろん、旗を振っての応援、MCやピストル役など、地域のみなさまのあたたかいご協力により、すてきな地域種目となりました。

開催に向け、前日準備や地域種目のお声かけなど、保護者・地域のみなさまにはたいへんお世話になりました。ありがとうございました。また、こどもたちは、この運動会を通じて多くの経験や学びを得ることができました。これらの経験・学びを、今後の学習活動、学校生活につなげてまいりたいと思います。

授業参観・PTA 救急法講習会

6月25日 参観日・救急法講習会にご参加くださりありがとうございました。

授業参観ののちに開催された、PTA 救急法講習会では津山圏域消防組合の救急



隊の方を講師に、心肺蘇生法、AEDの使い方に加え、食べ物などのつまったときの対処のしかたなど、いざというときの命の守り方について、たいへんていねいにご指導いただきました。

当日の準備や運営をしてくださったPTA保健体育部のみなさま、ありがとうございました。



運動会



交通安全教室



音楽鑑賞会



横野和紙紙漉



水の学習



7月の詩・ことば ～和～

高田小学校・地区運動会の種目のなかに、3・4年生が元気よく踊った「和っしょい 高田」がありました。もとの曲や踊りは、津山を盛り上げようと、市民がつくった踊り「和っしょい 津山」だと、放送係の児童が紹介してくれました。

この「和っしょい 津山」。踊りのなかに、何度も「わっしょい わっしょい」というかけ声が入っています。「わっしょい」は、もとは「和 背負い」といわれ、「和」を大事に背負うという意味がこめられていると聞いたことがあります。



みなさんは「和」といえばなにを思い浮かべるでしょうか。「平和」「和やか」など、争いのない、穏やかな状態のことをイメージすると思います。聖徳太子の「十七条の憲法」のはじめは「以和爲貴（和を以って貴しと為す）」が記され、「争いをおこさず、互いを尊重し合い、協力し合うことを大切に下さい」と、役人に説いています。

「和」の「禾」は穀物を表し、「穂」「秋」「科（穀物の量の単位）」など、穀物（米）に関係した漢字に使われています。「口」は「ことば」「話し合い」「ことばのやりとり」を表します。「和」は、「とれたお米を話し合いで分け合い、ともに暮らしていくこと」といわれています（諸説あります）。

小学校6年生の社会科では、「弥生時代には、渡来人により日本に米作りが入り、『おら』や『くに』ができて、土地や水による争いが起こりました」と学習します。しかし、「和」の字のように、できた米を話し合いによって分け合い、平和で調和のとれた地域・社会も多くあったともいわれています。

そして、お米が無事にできたことへの感謝、水（雨）や太陽や土地への感謝の気持ちを込めて、神社で祭りを開き、五穀豊穡を願い、悪魔をはらうために獅子を舞います。神輿を担ぎ、家々をめぐる時のかけ声が、「和っしょい」です。「和を背負い（話し合い、なかよくすることを大切にしよう）」と、村の人が集い、神輿をかつぎ、家々をめぐる。

先日、4年生は高田地域水の環境を守る会の方から樋の内池、サイフォン、簡易水道について学びました。高田地域の米作りと命をつなげてきた「水の学習」です。高田地域は多くのため池と横野川の水によってつながっていると学びました。まさに「和」のつながりの勉強でした。

高田で「和」を学んだこどもたちが、大きくなっても「和」を大切にし、平和な世界を願う人に育ってほしいと思います。